

平成25年11月28日(木) 国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

記者発表資料

国道357号栄橋下部拡幅工事で 「間接工事費実績変更方式」試行します

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調となる工事が相次いでいることから不調不落対策を試行しております。

今回発注する「国道357号栄橋下部拡幅工事」については、共通仮設費(率分)の一部に標準的な積算と当該現場の見積り(実勢価格)に乖離が生じていると考えられることから、以下の試行を行います。

間接工事費実績変更方式

本工事は、国道357号東京湾岸道路(千葉県区間)の、船橋市栄町2丁目地先において、栄橋の橋台及び橋脚について、拡幅工事を施工するものです。当該区間を含む一般国道357号船橋市域については、物流施設や大規模商業施設等が進出しているため、交差点道路の出入り交通量が増大し、湾岸地域でも渋滞の発生しやすい箇所となっていることから、建設資機材の運搬費等について、標準積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられるため、共通仮設費(率分)を、その妥当性を確認のうえ実績により変更する「間接工事費実績変更方式」を試行します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者会、千葉市政記者会

国土交通省関東地方整備局

技術管理課 課長補佐 鶴巻 和芳 (電話 048 - 600 - 1331)

千葉国道事務所 電話 043-287-0311(代)

副所長(技) 川崎 浩之 (内線 204) 対象工事の内容について

工務課長 上田 信也 (内線 411)

《工事概要》

- (1) 工事名:国道357号栄橋下部拡幅工事
- (2) 工事場所:千葉県船橋市栄町2丁目地先
- (3) エ 期:契約の翌日から平成27年3月25日まで
- (4)入札方式:一般競争入札総合評価落札方式(技術提案評価S型)
- (5) 工事種別:一般土木工事B等級
- (6) 工事内容(概要)

鋼3径間連続非合成鈑桁橋 橋梁 L=107.934m、 支間長 35.05m+40.0m+32.0m 幅員 15.9m

- ・橋梁下部拡幅エ 4基 逆T式橋台 2基(H=6.7m~6.8m)、ラーメン式橋脚 2基(H=10.1m)、 コンクリート 約420m3、鉄筋 約59 t
- 基礎工 1式 鋼管杭 22本(φ600m、L=25.0m~34.5m)
- 土工 1 式 置換工 約 170m3
- ・固結工 約 150 本 ・土留・仮締切工 1 式

《間接工事費実績変更方式について》

- 〇実績により変更を行う工種
 - ・共通仮設費(率分)のうち、運搬費
- 〇実績により変更を行う理由

本工事は、国道357号東京湾岸道路(千葉県区間)の、船橋市栄町2丁目地先において、栄橋の橋台と橋脚について、拡幅工事を施工するものです。 当該区間を含む一般国道357号船橋市域については、物流施設や大規模商 業施設が進出しているため、交差道路の出入り交通量が多く、湾岸地域でも 渋滞が発生しやすい筒所となっています。

そのため、建設資機材の運搬費等について、標準積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられるため、共通仮設費(率分)を、その妥当性を確認のうえ実績により変更する「間接工事費実績変更方式」を試行するものです。

《スケジュール》

〇入札公告:平成25年11月28日(木) 〇入 札 日:平成26年 1月27日(月)

《入札条件等の緩和》

- (1) 主任(監理)技術者の工事実績の緩和
 - ・橋台、橋脚工事の実績と基礎工の実績を別工事でも良いこととしています。
- (2) 技術提案(施工計画)の提案範囲の縮小
 - ・建設機械と近接構造物との接触防止に係わる施工計画に限定しています。